

平成28年度第3回甲賀市地域福祉計画審議会【会議結果】

1. 日 時 平成28年8月2日（火） 午後2時 ～ 午後4時
2. 場 所 水口社会福祉センター 2階 中会議室
3. 出席者
 - (1) 委員 森田千歳委員、橋本恵順委員、西村敦子委員、栗田修司委員、富岡正義委員、藤本俊治委員、辻淳子委員、上山清美委員、西村與利子委員、安達みのり委員、大西安雄委員、辻金雄委員、金子秀明委員、岡田重美委員、打田絹子委員（以上、15人）
 - (2) 事務局 伊藤勲健康福祉部次長
【健康福祉部社会福祉課】
幡野啓二課長、椎野康浩福祉政策係長、吉川邦彦主査
4. 傍聴者 なし
5. 会議結果
 - (1) 意見聴取事項
計画の体系（基本理念、基本方針、基本施策）について
【主な意見等】
 - 基本理念にある「暮らしの幸せ」というフレーズは、聞き慣れないためイメージが難しい。
 - 今後、高齢者が増えていく中で、高齢者同士、お互いが支えていくことが大切。
 - 地域福祉計画が、国、県の方針に沿った形のみでなく、甲賀市独自の計画であってもよいと思う。
 - 重点課題にある移動支援について、基本方針では出てこないため修正が必要ではないか。
 - 現行計画にある健康福祉について、次期計画の基本方針等には健康というキーワードが出てこないため検討が必要ではないか。
 - 基本理念にある「つながり」は、とてもよいキーワードだと思う。
 - 福祉部局に限らず、庁内の横断的な議論が必要ではないか。
 - 基本理念(案)を見て、一人ひとりが個性を認め合う、みんなが活躍できることが大切なのではないか。
 - 制度の狭間にいる、本当に困って折られる方への対応を計画の中に盛り込むことができればと思う。

- 基本理念、基本方針等は、地域の現状を反映していく必要がある。
- 基本理念は、誰が聞いても分かる、やさしい言葉が必要ではないか。
- 基本施策にある「推進」は分かりにくいため、「実施」「実現」といった書き方がよいと思う。
- 重点課題、国、県の方針、基本理念、基本方針、基本施策のつながりがイメージできるようにした方がよい。

(2) その他

① 次回審議会の開催時期について

次回会議は、10月中旬に開催する予定。

6. 会議録 別添のとおり

7. 会議資料 別添のとおり